



霧島市議会議長
下深迫 孝二 殿

2019年2月18日

霧島市国分中央3丁目38-14 議
陳情団体 霧島市社会保障推進協会
会長 原口 兼明

霧島市の国保税引き上げの中止を求める陳情書

【陳情の趣旨】

2017年度の国民生活調査では、55.8%が「生活が苦しい」と答えています。本年10月には消費税10%への引き上げが予定され、市民には生活への不安が大きく広がっています。このような中で霧島市は、2019年度の国民健康保険税を2年連続で引き上げる条例を提出しました。

国民健康保険税は、国民皆保険制度を支える最後の医療保険ですが、その負担は重く、保険税を滞納すれば期間を限って発行する短期保険証や、受診の時に治療費全額を窓口で支払う資格証明書が発行されています。その結果、全国だけでなく霧島市でも受診控えによる死亡事例が発生しています。

昨年に続く、今回の引き上げは、市民生活を直撃し、必要な医療が受けられない市民を新たに生み出すこととなります。

このような状況を回避するために、以下について陳情をします。

【陳情事項】

- 1、 2019年度 霧島市の国民健康保険税の引き上げ計画を中止すること